

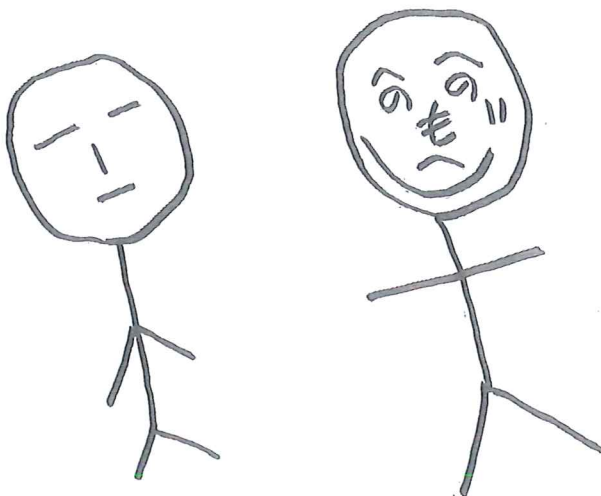
旅立ち

社会福祉法人しらとり会
当事者通信(No. 114)
令和7(2025)年4月1発行

今月は、5名の方からの投稿です。



リトルミー



救急車を呼ばれて病院に運ばれて注射をうたれて保護室に入れられた。保護室では朝起きるのが苦痛だったけど、夜寝るのは楽しみだった。飲食も楽しみだった。ある日、ひらめいて売店で看護師さんにお菓子を買ってきてもらって、食べたり飲んだりした。好きなものを食べたら元気になった。それがなかったら保護室での生活が長引いていた。元気になったことから、どんどん個室にうつって、大部屋にもうつれて、少しずつ世界が広がっていった。

(5月号に続く)

(匿名)

